

(中学3年)

中学 技術・家庭科(家庭分野)授業シラバス(Sコース)

教科	科目名等	学年	履修形態	実授業数	教科書	副教材など
技術 家庭科	家庭 分野	3年	必修	30	New 技術・家庭 家庭分野 くらしを創造する (教育図書)	ニューライブラリー 家庭科 2024 (実教出版)

* 全クラス共通で実施

1 学習目標

年間 学習 目標	衣食住などに関する実践的・体験的な学習活動を通して、生活の自立に必要な基礎的・基本的な知識及び技術を習得するとともに、家庭の機能について理解を深め、これからの生活を展望して、課題をもって生活をよりよくしようとする能力と態度を育てる。
----------------	--

2 授業進度

	1 学期	2 学期	3 学期
学習 内容	住生活 ・住まいのはたらき ・暮らしやすい住まい方 ・室内環境の整え方 ・家庭内事故 ・災害に備えた住まい方	住生活 ・住まいの選択と生涯を見通した住まい ・持続可能な住まい 幼児の生活と家族 ・幼児のからだの発達 ・幼児の心の発達 ・幼児の生活習慣	幼児の生活と家族 ・幼児の生活の特徴 ・幼児の遊びと発達 ・大人の役割 調理実習
備考			

* なお、状況に応じて、若干の変更を行うことがある。

3 評価の対象と基準

評価 対象・ 方法	知識・ 技能	定期考査(配点の約70%) パフォーマンス評価 (実習課題など)	評価 基準	知識・技 能	学期 A B C 学年 A B C 3段階	総合 評価・ 評定 の 算出	・観点別評価を基 に、各学期 10 段 階で総合評価 ・各学期評価に基 づいて年度末 5 段階評定 ・観点別の配分比 率は次の通り 知識等：思考等： 主体的態度 ＝4：4：2
	思考・ 判断・ 表現	定期考査(配点の約30%) パフォーマンス評価 (実習課題，提出物，発表 など)		思考・判 断・表現	学期 A B C 学年 A B C 3段階		
	主体的 学習態 度	パフォーマンス評価 (実習課題，提出物，発表 など) 及び出席		主体的 学習態 度	学期 A B C 学年 A B C 3段階		

* 紙幅の関係上、観点別目標、学習範囲の個々の事例については省略・略記している。